

三鷹第二小学校

学校通信

387

2004.2.2

校長 中村 勉

ホームページ <http://www.education.ne.jp/mitaka/nisho-es/index.htm>

つなぐ

教頭 齋藤 久美子

今朝、職員室の後ろの小さな流しの窓越しに、いつの間にか2～3センチほどにも膨らんだ、たくさんのこぶしの蕾を見つけました。

学校では、よく、1月、2月、3月(=3学期)の、その余りに速く過ぎ去るさまを“1月 往く、2月 逃げる、3月 去る”などと表現します。年度の締めくくりと次年度準備が併行し、加速感が高まるからでしょう。しかし、私は、2月を逃がしたくない。

早朝の、凍てつくような冷たさの中の凜としたすがすがしさ！冬枯れの景色の中に見つける、冬を春につなごうとする自然界の地道で、一途な営み！私も、人として、もっと真っ当に生きなければと、思います。誠実に、懸命に、つないでいかなくではと、思います。

“つなぐ”これは、私にとっての課題の1つです。

思い・考え・意思・願い・夢・理想...を、つなぐ。つなげることが出来たら、つながり合うことができたなら、どんなに素敵でしょう！

「二中学区・小中一貫教育校」も、学校・保護者・地域が、今以上に大きく《つながり合う》ための、1つの提案です。

二中学区の中学校と小学校が、保護者・地域・教師が、同じ理念を共有し、今以上につながり合えたら、これまでにはできなかったこともいろいろできる！今まで以上に学びを豊かにできる！子ども達の力も伸ばせる。しかし、皆さんご存知のように、一部に反対論があります。

突然に、半世紀以上続いてきた6・3制の学校を平成17年度から変えると聞かされたのですから、不安や心配が山のように湧き上がるのは当然です。しかし、「不安や心配がある=反対」では、この挑戦の持つ大きな可能性が死んでしまいます。子ども達の、よりよい育ちの場を創り出すために、共に知恵を出し合いながら1つずつ解決していきましょう。

2月9日(月)・午後6時より二中・体育館で開かれる「二中学区・小中一貫教育校説明会」への参加を、そのための“第一歩”にしましょう

2月の予定

- (B 時間割)
2日(月)委員会
3日(火)新一年生保護者会
6日(金)二中職場体験(1の1~3)
(A 時間割)
9日(月)授業公開(1~6校時)
クラブ(見学)
小中一貫教育保護者・地域説明会
(18:00~二中体育館)
10日(火)世界の人と遊ぼう集会(3)
11日(水)建国記念の日
13日(金)児童集会
(B 時間割)
16日(月)クラブ
18日(水)三鷹市教育研究発表会
(水曜時程4時間)
19日(木)避難訓練
(A 時間割)
23日(月)クラブ(発表:最終)
26日(木)学校保健委員会
27日(金)音楽集会



2月の生活目標

「じょうぶな体をつくろう」

風邪の季節がやってきました。二小でもインフルエンザでお休みする人が増えてきました。この厳しい季節に心と体を鍛えて、風邪だけでなくあらゆるものに負けない子になってほしいものです。

かぜにかからないために

何でも食べる。	のどをあたためる。
十分睡眠を取る。	うがい・手洗いをこまめにする。
体にいい服装。	イライラしない。

昨年末、不審者による被害が多発し、不安をお持ちの方も多いかと思えます。PTAをはじめ地域の皆様による合同の通学路安全安心パトロールも行われましたが、不審者は、いつ・どこに現れるかわかりません。学区域には閑静な住宅地も多いので、人通りがあれば防げることも多いかと思えます。

子ども達の登下校の時間に合わせて、犬のさんぽ・買い物・家の前のそうじなど、外に出る用事を作っただけなら、地域に人の目があるようになります。できる時で結構です。ご協力をお願いいたします。

(生活指導担当)

世界の人々と過ごそう集会

国際理解の学習の一環として二小では三年生が、世界の人たちとの交流を深めています。今年は、2月10日(火)に、ロシアより2名、リトアニアより1名、フィリピンより2名計5名の方々をお迎えして交流をすることになっています。

総合の学習で、1学期は身近な人と異学年(5年生)、2学期には障害のある方と異学年(5年生)との触れ合いを深めてきました。3学期は異学年(4年生)と世界の人々との触れ合いを深めていきます。当日は、それぞれの国の位置や簡単な言葉、生活習慣などを教えていただいたり、一緒にその国の遊びを楽しんだりして過ごすことになっています。

現下の世界情勢は、戦後の復興が進まないアフガニスタンやイラクにおける自爆テロの続発など治安の悪化や、中東におけるテロ攻撃の応酬をはじめ様々な面で不安と混迷を深めています。利己利己で崩れいく世界が判然としている現在、世界の人々との触れ合いを通して言葉や顔、生活習慣などは違っていても同じ人間であり、平和を願う心はひとつであること、そして個々の人格を大切に思う気持ちを深めていきたいと思っています。

(3年)

サポートスタッフだより

サポートスタッフ

まとめの3学期、現在、予定されている募集内容を紹介します。

学習面でのサポート募集情報です。

6年：算数 復習学習プリントのつけ	5年：総合 清掃活動での引率	3年：算数 復習学習
プリントのつけ	2年：生活科 井の公園遠足安全サポート	家庭科：5年 調理実習

現時点での予定です。今後、各学年、専科からお願いが出ることもあります。

各学年、専科、担当から出されるプリントをよくご覧の上、ご協力いただくとありがたいです。

今後、各学年、専科、担当者よりお願いのプリントが配布されます。多くの目で子どもにかかわり、学びを創っていく『二小のお助け隊』の皆様のご協力をお待ちしています。

<サポートをしていただくにあたって>

* お手伝いいただける方には、学校から連絡をさしあげて日程の調整をする。内容について打ち合わせをする。という手順を経てから実際のお手伝いにおこしいたぐこととなります。

* また、個人情報についても十分ご理解の上、お手伝いしていただくとありがたいです。
サポートスタッフ担当

二小の授業づくり その9

3学期の授業研究

3学期は、1, 2学期の研究を受けて、学年会を主体にした授業研究をおこなっています。学年に必要な授業を研究し、学年内でその成果を共有して生かしていく考えです。授業研究が子ども達に成果となって現れるのは時間のかかるものではありませんが、少しずつあらわれている兆しも感じられます。3学期、すでにいくつかの授業研究がなされましたが、その授業の中において、子ども同士の学び合いの姿勢やお互いに聞き合い、学習を共有化する態度などが確かに育ってきている手応えがありました。少しずつの進歩ではありますが、継続こそは着実な力への道と信じて、切磋琢磨していく所存です。

(校内研究担当)

職員の間

~職員からみた、いろいろな二小の子どもの様子、日々の取り組みなどをリレー形式で紹介していきます。

ぼちぼちいこか

現在、帰宅後は三児(5歳長男、2歳長女、1歳次男)の親になります。子育ては、思うようにならないとよく耳にしますが、まさにその通りと実感の毎日です。

『テレビやビデオは、一日 分以内』でも、子どもと一緒に遊んでいると家事がいつこうに進まず、寝る時間が遅くなってしまいます。子ども達に食事をさせたあとは、自分たちも食べなきゃ……。そんなわけで、ついついテレビやビデオを見せておく時間が増えてしまいます。

『遊んだら片付ける』子どもの遊びはどんどん発展していく。おままごとをしていると、折り紙を出してきてちぎってご飯にし、積み木を出してきて部屋ができ……。ぬいぐるみの家族が登場し、おまけに次男が当たり前次第におもちゃ箱をひっくり返すおまけ付き。これ、どうやって片付けるの???まあ、今すぐ片付けなくてもいいかと思ってしまう。

ふと振り返ると、思い通りに行かず、イライラして子どもに当たっていたり、時間に追われ、子どもをせき立て、目をつり上げている自分があります。でも少し開き直り、ゆったり構えると物事がうまく進むことも多いような……。学校の子ども達に接する場合も同じことがいえる気がします。

『ま、ぼちぼち いこか』と言う気持ちも大切に思う今日この頃です。

3年4組担任